例会報告：2014年11月18日（晴れ）第1867回　通常例会

❖ 会員誕生日

久保田 知子さん（11月21日）

❖ 結婚記念日

杉崎 勝成さん（11月17日）
露木 清勝さん（11月18日）
大川　裕さん（11月18日）
大谷　宏さん（11月20日）
小林 和彦さん（11月20日）
阿久津 馨さん（11月21日）
志澤 昌彦さん（11月24日）

❖ ニコニコ箱

木村　啓滋委員

	ニコニコ箱	累計	目標
11月18日分	31,000	623,615	1,300,000

✳卓話者

豊島　良次様（綾瀬春日RC）…小田原城北クラブの皆様、本日は卓話をたまわりまして誠にありがとう御座います。

✳会員誕生日

久保田　知子さん…誕生日のお祝いありがとうございます。本日途中退席致します。豊島様申し訳ございません。

✳その他

清　康夫さん…①13日に小田原市民会館にて小田原税務署署長表彰を頂きましたので少々。②先週15日、静岡の富士宮迄母の命日に1週間前でしたが、お墓参りに家内と行って来ました。亡くなって36年目になりますが毎年行けて幸せです。

杉崎 勝成さん…結婚記念ありがとうございます。

大谷　宏さん…結婚記念日のお祝いありがとうございます。48回目になります。これからもなるべく仲良く暮らしたいと思います。

志澤　昌彦さん…結婚記念をお祝い頂きありがとうございます。

小林　和彦さん…結婚記念日のお祝いをありがとうございます。今年も忘れずに済みそうです。

阿久津　馨さん…結婚記念日のお祝いありがとうございます。

大川　裕さん…結婚記念のお祝いありがとうございます。今日で25年、銀婚式ですが今晩も家に居ません。奥様すみません。

須賀　俊和さん…弊社も出展させて頂きました展示会が無事終わりました。設営、撤収に当たり社員も頑張ってくれましたので少々。

小嶋　章司さん…豊島地区補助金推進委員、本日はありがとうございます。宜しくお願い致します。

辻村　彰秀さん…本日は地区Ｒ財団補助金推進委員、綾瀬春日ＲＣの豊島良次様わざわざお越しいただきありがとうございます。

RAC
会員募集中
相応しい会員をご紹介ください！

■ ■ 今後のメーキャップ情報 ■ ■

-2014年11月-

- 27日(木) 小田原中　報徳会館 17:30
  「クラブ協議会／定例年次総会」
- 28日(金) 湯河原　ニューウエルシティ湯河原 12:30
  「卓話:会員による卓話」
  足柄　おんりーゆー 12:30
  「卓話:未定」

-2014年12月-

- 1日(月) 小田原　報徳会館 12：30 年次総会
- 2日(火) 箱根　宮ノ下富士屋ホテル 12:30 年次総会
  「卓話:会長 井島章博」
- 3日(水) 小田原北　報徳会館 12:30　年次総会
  「卓話:クラブ協議会」
- 4日(木) 小田原中　報徳会館 12:30
  「卓話：未定」
- 5日(金) 湯河原　ニューウエルシティ湯河原 12:30
  年次総会
  足柄　おんりーゆー 12:30
  「卓話:未定」
- 8日(月) 小田原　報徳会館 12：30
  「卓話：未定」
- 9日(火) 箱根　宮ノ下富士屋ホテル 12:30
  「会員による卓話」
- 10日(水) 小田原北　報徳会館 12:30
  「卓話:古館信生（元諏訪東京理科大学教授）／
  バイオマス活用による地域の活性化
  （林地残材活用、山と里の連携）」
- 11日(木) 小田原中　報徳会館 12:30
  「卓話：未定」
- 12日(金) 湯河原　ニューウエルシティ湯河原 12:30
  「会員による卓話」
  足柄　おんりーゆー 12:30
  「卓話:未定」

【小田原城北ロータリー・クラブ】
事務局：〒250-0211　小田原市鬼柳172-9
電　話：0465-37-1222　　FAX：0465-37-7377
URL：http://www.odawarajhrc.jp
Mail：info@odawarajhrc.jp
例会場：小田原卸センター内会議室
創　立：1976年4月2日　承認： 1976年5月8日
例　会：毎週火曜日　12:30～13:30
クラブ会報委員会
監　修：大川 久弥
編集長： 大川　誠
コピーライター：大川　誠
デザイン：小林 和彦
フィールド：杉崎 勝成・須藤 公司

会員数：51名

国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
ODAWARA JOHOKU R.C.
2014-2015
WEEKLY BULLENTIN

ロータリーに輝きを

【R.I. 会長】
ゲイリー C.K. ホァン
【R.I. 2780地区ガバナー】
渡辺 治夫
【第9グループガバナー補佐】
澤田 君雄

【会　長】齋藤　永
【副会長】太田　忠
【幹　事】大川 久弥
【副幹事】櫻井 康二
【会場監督】小嶋 章司

ロータリーに輝きを
LIGHT UP ROTARY

本日の例会：通常例会（第1868回）

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2014年11月25日　12：30～13：30
司会：櫻井 康二　副幹事

12:30	開会点鐘：齋藤　永 会長 ロータリーソング斉唱 「それでこそロータリー」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱
13:00	担当：久保田委員 卓話：福本 塁　様 「内容:防災トランプから考える 防災訓練のあり方」
13:30	閉会点鐘：齋藤　永 会長

【今後の例会・卓話スケジュール】

12月2日 通常例会 12:30
クラブ協議会

12月9日 通常例会 12:30
担当：内山委員
卓話：税理士 空本 善孝様
「内容:基本的な相続のあり方」

12月17日　(水) 忘年家族会
会場：箱根湯本 富士屋ホテル
時間：受付 17：00～17：30
例会 17：30～17：50
懇親会 18：00～20：00
会費：会員10,000円／会員家族8,000円
（小学生以下 4,000円）
ローターアクト会員8,000円

12月23日　休会

12月30日　休会

1月6日 新年例会

1月13日 通常例会 12:30
担当：斉藤会長
卓話：松田町茶道協議会 会長 遠藤様
「内容:未定」

MEMO

例会報告：2014年11月18日（晴れ）第1867回　通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2014年11月18日　12：30～13：30

❖ 会長挨拶

齋藤　永　会長

皆さんこんにちは、朝起きたとき「さむい」と感じませんでしたか、このところ朝晩が冷え込む季節となりました。お身体の調子はいかがですか？
今年になり会員または元会員がお亡くなりなっております。共にロータリーライフをすごした仲間がお亡くなりになってくのは本当に悲しいものです。自然の摂理には逆らえませんが、人の命ははかないものですね。
先週幹事と２人で退会された鈴木進さんの自宅に退会記念品をお届けに行ってまいりました。とてもお元気で居られ「皆様によろしくとお伝えください」とことづけをたまわってまいりました。
今日のテーマは「大切な人の幸せを考えることが幸せ」ということで、今日の言葉は、「１生の間に１人の人間でも幸福にすることが出来れば自分の幸福なのだ」これは皆さんご承知の日本人初のノーベル文学賞を受賞の川端康成の言葉です。あまり知られていないことかもしれません。川端康成は幼少期から何度も、近親者の不幸に見舞われていたそうです。親族の家を転々とし「葬儀の名人」と揶揄されたことも。しかし、そんな少年時代から彼は作家になること志、16歳の頃には新聞や雑誌に作品を投稿するようになりました。幸福な少年時代とはとてもいえませんでしたが、辛い境遇の中でも創作活動に幸せを見出していたのかも知れません。やがて彼の夢は結実し、小説家としてデビュー。晩年にはノーベル文学賞を受賞し、世界的にも認められる文豪となりました。
最初の名言は「1人の幸福」という短編作品の一節です。叶わない思いを秘めた主人公が、恋する女性の弟を救うことで、自らも幸せになろうとする姿が描かれております。どんな状況の中でも幸せはあるという、川端康成の思いが伝わってくる作品です。幸せの理由を自分だけに求めると、あなた自身が幸せを実感出来ない限り、あなたは幸せになれません。では、あなたの幸せの理由を別の人、そのまた別の人に求めたら、ひとりだけのときよりも二倍三倍、幸せを得られるようになるのです。たとえば恋人や結婚相手、自分の子供など、自分以外の人の幸せを考えて見てください。そんな自分以外の大切な人の幸せを考える時間は、とても充実感がありませんか？
自分が大切にしたい人の幸せを考え、実現してあげたいという気もち。そんな気持ちを大切にすることが、自分の幸せにつながるのです。
もう1度いいます。「１生の間に１人の人間でも幸福にすることが出来れば自分の幸福なのだ」
今日もよろしくお願いいたします。

❖ 幹事報告

大川 久弥　幹事

1)本日理事の方へご案内を配布しましたが、12月2日に理事会が開催されますので、ご出席を宜しくお願い致します。
2)地区より今年度の入会速報が届いております。現在当クラブの新会員は7名で地区では2番目となっております。上田会員増強委員長はじめ全員で頑張っていただいておりますが、目標の10名までもう少しですので、何とか達成したいと思います。
3)　来年サンパウロで行われる国際大会の旅行参加のご案内がきております。パンフレットをご覧になって参考にしてみて下さい。

❖ 委員会報告

親睦活動委員会・須藤委員長

12/17（水）に行われる忘年家族例会の返信は今日までですので、まだの方は事務局までお願いします。

社会奉仕委員会・柳井サブリーダー

先日介助犬・聴導犬のデモンストレーションがありましたが、併せて募金を行いたいと思います。12/7（日）9：30～15：30、小田原駅構内。啓発活動と募金をロータリーの認知度向上としてやりますので、委員会メンバーはもちろん皆さま是非ご協力ください。募金もよろしくお願いします。

杉崎 勝成会員

石崎さんが次年度ガバナー補佐となります。大変お忙しい役職ですからクラブとしてもバックアップをしたいと考え、励ます会を開催します。当クラブは今年度ご難続きの気がしますので、厄払いも兼ねてやりたいと思います。是非ご出席ください。

❖ 出席報告

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
11月18日	51(47)	39	0	82.98%
11月11日	51(47)	37	3	85.11%
11月4日	51(46)	40	1	89.13%

【欠 席 者】　8名
　石内 正彦、露木 清勝、内山 修一、太田　忠、
　谷口 和雄、守屋 善男、一寸木 信雄、
　木村 頼弘（休会）
【今回MU】　なし
【前回MU】　増加なし
【前々回MU】増加なし

❖ 卓話

「ロータリー財団フォーラム」

地区ロータリー財団補助金推進委員会委員
綾瀬春日ロータリークラブ
豊島　良次　様

今年7月から財団の広報委員に就任させていただきました、綾瀬春日ロータリークラブの豊島と申します。まだ勉強不足で財団への理解も浅いのですが、今回卓話でお邪魔したのは皆様に気持ちよくご寄附をいただくためです。そのためにはロータリーの根本をお話ししたいと思います。
私はロータリーに入会して22年になります。最初はロータリアンとして何をしていいのか分からず、事務局のベテランの方にお尋ねしたら「毎年できる範囲内で寄附を用意し継続することが大切です」と言われました。私はお酒が飲めないので飲んだつもりのお金を毎月1万円ずつ積み立て、年間12万円を寄附すると決めました。そのおかげでメジャードナーとなり、RI会長が来日した際の食事会に参加したりしています。ご挨拶したり一緒に写真を撮っていただいたり、ミーハーではありますがせっかくロータリーに入ったのでそれも一つの目標かなと思って続けています。

「何故ロータリーに入ったの？ロータリーの良さは？」と聞かれたら「私の人生の励みになった」と答えられます。私はバス事業をやっていますが、その免許をなかなか取れない時代がありました。そこを乗り越え規制緩和で免許を取りバス事業を始めることができたのも、ロータリーで色々な方のお知恵を拝借できたおかげです。一所懸命やることで認めてもらえ、信頼することによって長続きする。その気持ちを忘れずにいたことで38年会社を続けてこられました。一所懸命やれば必ず誰かがどこかで見ていてくれるものです。こういう考え方はお客様に教えられました。
自分が運転手だった頃、お客様に自分の経験から良かった所をお勧めし、楽しんでいただき、何か得られるものをお渡ししたいと努力しました。それが自分の財産です。人との出会い、繋がりによって色々な方向に可能性が出てきます。出会いを大事にして長くお付き合いできるように、お客様が次のお客様を紹介してくださるように頑張ってきました。昔バスにエアコンが付いていなかった頃、高くてもクーラーがある方がいいと考えて購入しました。お客様は喜んでくださり、翌年も使っていただくことになったので今度はTVモニターを付けました。そこでまた喜んでいただいて次は冷蔵庫を付けたりビデオを用意したりして、とても大きな反響を得ました。他のお客様も紹介していただきました。
当時はまだ営業許可も出ておらずロータリアンとして自分の仕事に不安がありましたし、でもお客様は喜んでくださっているし、複雑な心境でした。それで何とか営業ナンバーを取りたいと考えて一所懸命動いていたら、営業ナンバーを取る専門の先生と出会うことができました。焦らない方が良いとアドバイスをいただいてじっと我慢していたら、規制緩和が溶けて受け付けてもらうことができたのです。時代の流れに無理なく対応していけたということで、自信にも繋がりました。脱サラで始めてコツコツやってきたので、失敗しても元に戻るだけという開き直りもあり、気持ち的には楽でした。お客様との出会い、免許を取る時の先生との出会い、全部何かのきっかけです。ロータリーに入って寄附をすることは、その恩返しなのです。自分のできることをしたいという気持ちです。最初の頃は大事なお金なのになあ、子供や自分のために使いたいなあ、とも思うこともありましたが、寄附のために貯めたお金の目的は寄附すること。その為に貯めたのです。目的があったから貯まったのです。そう割り切れるようになりました。目標を持つことは重要です。商売もお付き合いも『こうなればいいな』と念じながら進めるもの。そう思ってやってきたのがうまく繋がってきたと思います。おかげ様で旅行業界では珍しく会社も長く続いています。余裕をもった動き方をしていると全てがうまくいきます。それぞれのほどほどを理解してじっくり続けていくことが大切です。
現在うちのクラブのチャーターメンバーは私だけになってしまいました。22年しか経っていないのに淋しいことですが、でも逆に一人残ったチャーターメンバーとしての責任感が生まれます。私に続いてくれるメンバーも出てくると思います。ロータリーも人との出会いが最重要。あの人がいるから、あの場所があるから、ロータリーを続けられるのです。日本だけでなく世界中のロータリアンと繋がっているのです。海外でもメーキャップに行きますし、東京の大きなクラブにも参加しました。他のクラブに行くと色々なやり方があって色々な方々がいることが実感できます。アメリカの球場にメーキャップに行った時には、野球場が全て見渡せるスタンドで例会をやっていて大歓迎されました。一般の人は入れないようなところも案内していただきました。小さな町のRCで子連れのお母さんたちばかりのところもありました。どれも楽しい思い出です。
どうしてRCの人たちは歓迎してくれるのか？それが義務ではなく権利だからだと思います。人を歓迎できる権利があるのは素晴らしいことです。
ロータリアンになった最初の頃のこと、自分はなぜロータリーにいるのかを考えた時、ロータリーの良さが分かるでしょう。これからも皆さんでオープンに何でも相談しながら、楽しいロータリー人生をお過ごしいただけたらと願っています。